

2019 年度 (対象年度 : 2017-2018 年度) ピアレビュー報告書

評価対象組織	経営情報学研究科
--------	----------

基準1	理念・目的
-----	-------

総評	
0101	研究科・専攻の研究教育上の目的を、専攻主任だけでなく、組織が全体として確認及び点検する仕組みを整える必要がある。
0102	研究科・専攻の研究教育上の目的を、「学生便覧だけでなく、さまざまな方法で周知し、公表する必要がある。」
長所・特色	
留意点	
*各項に留意点レベルを記入	
	【A】・・・緊急の改善を要する事項
	【B】・・・検討を要する事項
0101	研究科・専攻の研究教育上の目的を、専攻主任だけでなく、組織が全体として確認及び点検する仕組みを整える必要がある【A】。
0102	研究科・専攻の研究教育上の目的を、学生便覧だけでなく、さまざまな方法で周知し、公表する必要がある【B】。

ピアレビュー委員会（第2部会）

2019年度（対象年度：2017-2018年度）ピアレビュー報告書

評価対象組織	経営情報学研究科
--------	----------

基準2	内部質保証
-----	-------

総評
<p>0203 大学全体で実施している自己点検・評価、各組織、部署における自己点検・評価は行われている[0203a]。</p> <p>0203 大学全体で実施している自己点検・評価の方針に基づいて、主任会議メンバーによる自己点検・評価が行われている[0203b][0203c][0203d][0203e][0203f][0203g]。</p> <p>0203 学部内において、自己点検・評価を、主任会議だけではなく、組織的に取り組む体制が十分に構築されていない。</p>
長所・特色
<p>0203 経営情報学部独自の評価シート[0203b][0203e]による評価が行われている。</p>
留意点
<p>*各項に留意点レベルを記入</p> <p>【A】・・・緊急の改善を要する事項</p> <p>【B】・・・検討を要する事項</p>
<p>0203 学部内において、自己点検・評価を主任会議だけではなく、組織的に取り組む体制を構築する必要がある【B】。</p>

2019 年度 (対象年度: 2017 - 2018年度) ピアレビュー報告書

評価対象組織	経営情報学研究科
--------	----------

基準 4	教育課程・学習成果 (1)
------	---------------

総評	
<p>0402 授与する学位ごとに、教育課程の編成・実施方針 (CP) を定め、学生便覧[0401a・0401b]で公表し、本学ホームページ[0402c・0402d]でも公表している。</p> <p>0403 科目編成について各科目群の位置づけを明確にし、基礎と応用が連続する科目については、基礎を履修しないと応用が履修できない体制をとり、明記している[0403a・0403b]。</p>	
長所・特色	
<p>0403 科目編成について各科目群の位置づけを明確にし、基礎と応用が連続する科目については、基礎を履修しないと応用が履修できない体制をとり、明記している[0403a・0403b]点は評価できる。</p>	
留意点	
<p>*各項に留意点レベルを記入</p>	<p>【A】・・・緊急の改善を要する事項</p> <p>【B】・・・検討を要する事項</p>
Empty space for additional comments	

ピアレビュー委員会（第 2 部会）

2019 年度（対象年度：2017 - 2018年度）ピアレビュー報告書

評価対象組織	経営情報学研究科
--------	----------

基準 4	教育課程・学習成果 (2)
------	---------------

総評

0404 学生の学習を活性化し、効果的に教育を行うため、課程ごとに「履修計画表」[0404c・0404e]や「中間報告書」[0404d]、「研究計画書」[0404f・0404g・0404h]を各年次で作成し提出させ、研究の進捗状況を把握し、適切な指導を行っている。

0405 成績評価の客観性や厳格性を組織的に確認するため、中間発表会や中間報告会を実施している。

0405 修士論文、博士論文共に学位請求論文の審査委員会を設置し、公聴会、発表会の結果も踏まえ、審議した結果を審査報告書として取りまとめ、主任会議で確認の後、研究科委員会において審議し、適切に学位授与を行っている。

長所・特色

0404 学生の学習を活性化し、効果的に教育を行うため、課程ごとに「履修計画表」[0404c・0404e]や「中間報告書」[0404d]、「研究計画書」[0404f・0404g・0404h]を各年次で作成し提出させ、研究の進捗状況を把握し、適切な指導を行っている点は評価できる。

0405 成績評価の客観性や厳格性を組織的に確認するため、中間発表会や中間報告会を実施している点は評価できる。

留意点

*各項に留意点レベルを記入

【A】・・・緊急の改善を要する事項
【B】・・・検討を要する事項

ピアレビュー委員会 (第 2 部会)

2019 年度 (対象年度: 2017-2018 年度) ピアレビュー報告書

評価対象組織	経営情報学研究科
--------	----------

基準 4	教育課程・学習成果 (3)
------	---------------

総評	
<p>0406 授業の Semester 終了時に、学生アンケート [0406a] を実施し、学生にとっての授業に対する満足感、授業方法について数値化し、授業担当者にフィードバックし周知している。</p> <p>0407 各専攻主任が学生に直接面談し、希望を聞く体制をとっている。</p> <p>0407 教育課程 (大学院方針・運営等) の内容、方法についての打ち合わせを行っている [0407a]。</p>	
長所・特色	
<p>0406 授業の Semester 終了時に、学生アンケート [0406a] を実施し、学生にとっての授業に対する満足感、授業方法について数値化し、授業担当者にフィードバックし周知している点は評価できる。</p>	
留意点	
<p>* 各項目に留意点レベルを記入</p>	<p>【A】・・・緊急の改善を要する事項</p> <p>【B】・・・検討を要する事項</p>

ピアレビュー委員会（第 2 部会）

2019 年度（対象年度： 2017 - 2018年度）ピアレビュー報告書

評価対象組織	経営情報学研究科
--------	----------

基準 5	学生の受け入れ
------	---------

総評	
0501	入試要項とホームページ等の媒体間の記述は、各専攻主任が確認している。
0502	入試体制について年度初めに入試の役割分担表[0502c・0502d]を研究科委員会で公表し、配付している。
0503	入学定員は満たしていないものの、他項目にもあるように適切に管理している。
0504	大学院の充実のために、同窓会組織に協力を依頼し、欲しい人材像についても講演会を実施している。
0504	学生募集及び入学者選抜については、入学者受け入れの方針（AP）に基づき、公正かつ適切に実施されているかの定期的な検証を行うため、委員会やワーキンググループの設置が望ましい。
長所・特色	
0504	大学院の充実のために、同窓会組織に協力を依頼し、欲しい人材像についても講演会を実施している点は評価できる。
留意点	
*各項に留意点レベルを記入	
	【A】・・・緊急の改善を要する事項
	【B】・・・検討を要する事項
0504	学生募集及び入学者選抜については、入学者受け入れの方針（AP）に基づき、公正かつ適切に実施されているかの定期的な検証を行うため、委員会やワーキンググループの設置が望ましい【B】。

ピアレビュー委員会 (第2部会)

2019年度 (対象年度: 2017-2018年度) ピアレビュー報告書

評価対象組織	経営情報学研究科
--------	----------

基準7	学生支援
-----	------

総評	
<p>0702 学生支援の体制について、指導教授を中心に支援体制が整えられている [0702a]。</p> <p>0702 学生支援の体制について、指導教授を中心としながらも、副指導教授を配置して多角的な指導を受けることができる体制が整えられている [0702a]。</p> <p>0702 インターンシップの実施について、希望者がいれば参加可能な支援体制ができている [0702a・0702b・0702c・0702d]。</p>	
長所・特色	
<p>0702 学生支援の体制について、指導教授を中心としながらも、副指導教授を配置して多角的な指導を受けることができるようにしている点が、長所として評価できる。</p>	
留意点	
*各項に留意点レベルを記入	<p>【A】・・・緊急の改善を要する事項</p> <p>【B】・・・検討を要する事項</p>
特になし。	

ピアレビュー委員会（第2部会）

2019年度（対象年度：2017-2018年度）ピアレビュー報告書

評価対象組織	経営情報学研究科
--------	----------

基準8	教育研究等環境
-----	---------

総評

0802 学習環境や教育研究環境の整備に関して、教育課程の特徴や学生数・教育方法に応じた施設・設備の充実が図られている[0802a・0802b]。

0806 学習環境や教育研究環境の整備に関して、年次的に施設・設備の充実を図る中で、具体的な整備方針が掲げられている[0806a・0802b]。

長所・特色

0806 学習環境や教育研究環境の整備に関して、例えば必要な図書等が院生費で購入できるなど、教育課程の特徴や教育方法に応じつつ、院生の立場に立った学習環境づくりが目指されている点が評価できる[0802a・0802b]。

留意点

*各項に留意点レベルを記入

【A】・・・緊急の改善を要する事項

【B】・・・検討を要する事項

特になし。

ピアレビュー委員会（第2部会）

2019年度（対象年度：2017-2018年度）ピアレビュー報告書

評価対象組織	経営情報学研究科
--------	----------

基準9	社会連携・社会貢献
-----	-----------

総評

0902 VMS（ベンチャー・マネジメント・スクール）センターで、大学院講師による公開講演会を開催している[0902a]。

0902 研究科がVMSの機能を継承するとのことであるが、VMSの点検、検証がなされていない。

0902 教員が、自身の専門性を活かし、近隣の地方自治体、商工会議所の委員会等に委員として参加し、委員会の委員長、会長、アドバイザー等を務めており、また、講演等も行い、積極的に社会貢献に取り組んでいる[0902b]。

長所・特色

0902教員が、自身の専門性を活かし、近隣の地方自治体、商工会議所の委員会等に委員として参加し、委員会の委員長、会長、アドバイザー等を務めており、また、講演等も行い、積極的に社会貢献に取り組んでいる点は、評価できる[0902b]。

留意点

*各項目に留意点レベルを記入

【A】・・・緊急の改善を要する事項
【B】・・・検討を要する事項

0902 研究科がVMSの機能を継承するとのことであるが、VMSの点検、検証をしておくが必要である【B】。

ピアレビュー委員会 (第2部会)

2019年度 (対象年度: 2017-2018年度) ピアレビュー報告書

評価対象組織	経営情報学研究科
--------	----------

基準 11	大学独自の評価項目
-------	-----------

総評	
<p>1120 研究科の各種委員会は、開催頻度や組織運営の面で適切に行われている [1120a・1120b]。 1120 研究科の各種委員会の業務内容に対する点検について、議事録作成等の面から見て、概ね適切に行われている [1120a・1120b]。</p>	
長所・特色	
特になし。	
留意点	
*各項に留意点レベルを記入	【A】・・・緊急の改善を要する事項 【B】・・・検討を要する事項
特になし。	